

不正薬物全体の押収量は大幅に増加 摘発件数については減少

- 令和3年上半期沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 -

沖縄地区税関は、令和3年上半期（令和3年1月から同年6月まで）における管内の不正薬物の密輸入、その他の関税法違反事件に係る取締り実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物

不正薬物の摘発については、すべて国際郵便によるもので、全体の摘発件数は 15 件（前年同期比：6%減）、押収量※は約 5.4kg（前年同期比：約 2.5 倍）となり、前年同期と比較すると件数は減少したものの、押収量は増加した。（※ 錠剤型薬物を除く。）

【覚醒剤】

・覚醒剤の摘発・押収なし。

【大麻】

・摘発件数 11 件（前年同期比：10%増）、押収量 4,055.66g（前年同期比：約 82 倍）
➢ 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。

【麻薬】

・摘発件数 2 件（前年同期比：33%減）、押収量 1,251.92g（前年同期比：約 3,130 倍）
➢ 前年同期と比較すると摘発件数は減少したものの、押収量は大幅に増加した。

【向精神薬】

・摘発件数 1 件（前年同期比：全増）、押収量 94 錠（前年同期比：全増）
➢ 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。

【指定薬物】

・摘発件数 1 件（前年同期比：66%減）、押収量 46.9 g（前年同期比：98%減）
➢ 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに減少した。

2. 金地金

金地金の摘発・押収なし。

3. 参考

摘発件数の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響により航空機やクルーズ船の運休が続いていることが要因の一つと考えられる。

不正薬物・金地金等に関する密輸情報、テロに関する情報の提供をお願いします！



税関密輸ダイヤル

フリーダイヤル シロイ クロイ
0120-461-961

沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類		年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	(1～6月)	令和3年	(1～6月)	前年同期比
覚醒剤	件		6	7	6	1	—	—	—	—
	g		1,979.62	4,873.27	2,797.57	15.94	—	—	—	—
	錠		—	90	9	—	—	—	—	全減
大 麻	件		20	13	6	16	10	11	110%	—
	g		91.18	275.04	212.04	1,792.72	49.39	4,055.66	82.1倍	—
	大麻草	件	13	7	2	5	4	1	25%	—
	g		71.78	4.34	18.15	25.91	23.80	155.92	655%	—
	大麻樹脂等	件	7	6	4	11	6	10	167%	—
	g		19.40	270.70	193.89	1,766.81	25.59	3,899.74	152.4倍	—
麻 薬	件		4	11	10	4	3	2	67%	—
	g		0.75	8.74	14,757.78	0.40	0.40	1,251.92	3,129.8倍	—
	錠		10	345	429	28	—	—	—	—
	ヘロイン	件	—	—	1	—	—	—	—	—
	g		—	—	14,750.14	—	—	—	—	—
	コカイン	件	1	1	1	—	—	1	全増	—
	g		0.07	0.02	0.24	—	—	1,251.00	全増	—
	MDMA等	件	—	2	1	1	1	1	100%	—
	g		—	1	0	0.34	0.34	0.92	273%	—
	錠		—	1	—	—	—	—	—	—
	ケタミン	件	2	3	3	2	2	—	全減	—
	g		0.68	7.49	7.35	0.06	0.06	—	全減	—
	錠		—	—	400	—	—	—	—	—
	その他麻薬	件	1	5	4	1	—	—	—	—
	g		—	0.61	0.05	—	—	—	—	—
	錠		10	344	29	28	—	—	—	—
向精神薬	件		8	4	6	1	—	1	全増	—
	g		—	—	—	—	—	—	—	—
	錠		692	592	234	20	—	94	全増	—
指定薬物	件		3	10	12	9	3	1	33%	—
	g		510	241.03	1,935.86	3,795.34	2,077.68	46.9	2%	—
	錠		600	139	—	—	—	—	—	—
合 計	件		41	45	40	31	16	15	94%	—
	g		2,581.45	5,398.08	19,703.24	5,604.40	2,127.47	5,354.48	252%	—
	錠		1,302	1,166	672	48	—	94	全増	—
参考(使用回数)	回		67,019	165,751	1,570,483	18,271	303	81,103	267.7倍	—
銃砲及び銃砲部品	件		—	3	—	1	1	—	全減	—
	丁		—	4	—	1	1	—	全減	—
	点		—	—	—	—	—	—	—	—
銃砲実包	件		—	2	—	—	—	—	—	—
	発		—	9	—	—	—	—	—	—

(注)

- 税関が摘発した密輸入事犯に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
- 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計数量を示す。
- 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻キッド・大麻菓子等の大麻製品の合計数量を示す。
- MDMA等は、MDMA及びMDAの合計数量を示す。
- (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、あへん:0.3g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
- 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。
- 不正薬物の重量(g)については、小数点第3位で四捨五入し計上。

(資料2)

不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	(1～6月)	令和3年 (1～6月)
航空機旅客等による密輸入	24	21	20	5	5	-
国際郵便物を利用した密輸入	15	16	19	26	11	15
船員等による密輸入	2	8	1	-	-	-
クルーズ船	2	7	-	-	-	-
その他の船舶	-	1	1	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-
合 計	41	45	40	31	16	15

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-1)

覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段: 件、中段: g、下段: 錠)

形態別 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	(1～6月)	令和3年 (1～6月)
航空機旅客等による密輸入	6	3	6	-	-	-
	1,979.62	4,858.41	2,797.57	-	-	-
	-	-	9	-	-	-
船員等による密輸入	-	3	-	-	-	-
	-	14.86	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
国際郵便物を利用した密輸入	-	1	-	1	-	-
	-	-	-	15.94	-	-
	-	90	-	-	-	-
合 計	6	7	6	1	-	-
	1,979.62	4,873.27	2,797.57	15.94	-	-
	-	90	9	-	-	-

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-2)

覚醒剤の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	(1～6月)	令和3年 (1～6月)
台湾	3	2	2	1	-	-
イタリア	-	-	1	-	-	-
マレーシア	-	-	1	-	-	-
タイ	1	-	1	-	-	-
韓国	-	-	1	-	-	-
米国	-	2	-	-	-	-
ドイツ	-	1	-	-	-	-
ベトナム	-	1	-	-	-	-
香港	-	1	-	-	-	-
南アフリカ	1	-	-	-	-	-
中国	-	-	-	-	-	-
不明	1	-	-	-	-	-
合 計	6	7	6	1	-	-

(資料4-1)

大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年 (1～6月)	令和3年 (1～6月)
航空機旅客等による密輸入	15 31.78	10 5.73	2 3.76	2 5.64	2 5.64	— —
国際郵便物を利用した密輸入	4 59.06	3 56.41	4 208.28	14 1,787.08	8 43.75	11 4,055.66
船員等による密輸入	1 0.34	— —	— —	— —	— —	— —
不明	— —	— —	— —	— —	— —	— —
合 計	20 91.18	13 62.14	6 212.04	16 1,792.72	10 49.39	11 4,055.66

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料4-2)

大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年 (1～6月)	令和3年 (1～6月)
米国	9	4	1	5	4	1
香港	1	1	1	—	—	—
オランダ	1	1	—	—	—	—
韓国	—	1	—	—	—	—
カナダ	1	—	—	—	—	—
台湾	1	—	—	—	—	—
不明	—	—	—	—	—	—
合 計	13	7	2	5	4	1

(資料4-3)

大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地 \ 年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年 (1～6月)	令和3年 (1～6月)
米国	3	3	3	10	5	10
香港	2	1	1	1	1	—
オランダ	—	1	—	—	—	—
韓国	—	1	—	—	—	—
フランス	1	—	—	—	—	—
台湾	1	—	—	—	—	—
合 計	7	6	4	11	6	10

大麻樹脂には大麻樹脂、その他の大麻製品を含む。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

年		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
					(1～6月)	(1～6月)
摘発件数	件	46	7	6	—	—
押収量	kg	133.6	7.5	36.9	—	—

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

(件)

形態別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
航空機旅客等による密輸入	19	6	6	—	—
船員等による密輸入	26	1	—	—	—
航空貨物を利用した密輸入	1	—	—	—	—
合 計	46	7	6	—	—

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

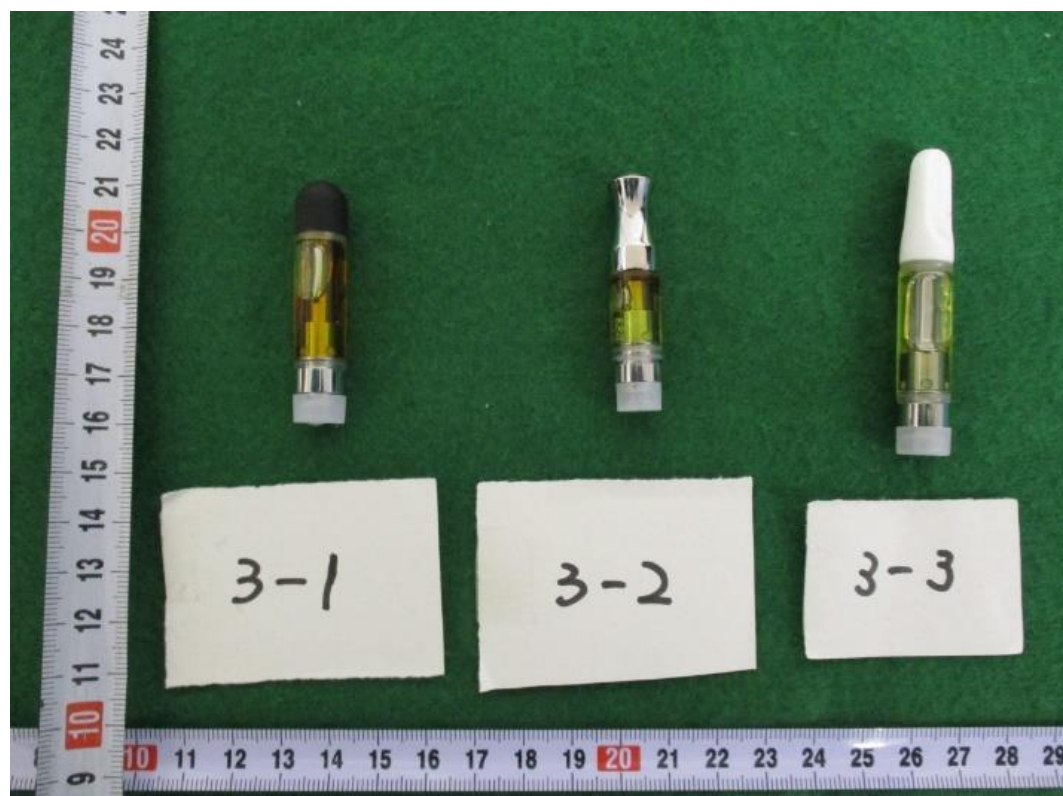
金地金の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
台湾	18	4	3	—	—
香港	23	—	3	—	—
タイ	—	3	—	—	—
シンガポール	3	—	—	—	—
韓国	2	—	—	—	—
マカオ	—	—	—	—	—
合 計	46	7	6	—	—

【摘発事例1】

アメリカ合衆国来郵便物から液体大麻2.35gを摘発
(令和3年3月 摘発)



【摘発事例2】

アメリカ合衆国来郵便物から大麻を含有する食品28.59gを摘発
(令和3年3月 摘発)



大麻を含有する食品
(マフィン様なもの)

【摘発事例3】

アメリカ合衆国来郵便物からMDMA0.92gを摘発
(令和3年4月 摘発)



植物片と一緒に真空パックされていた



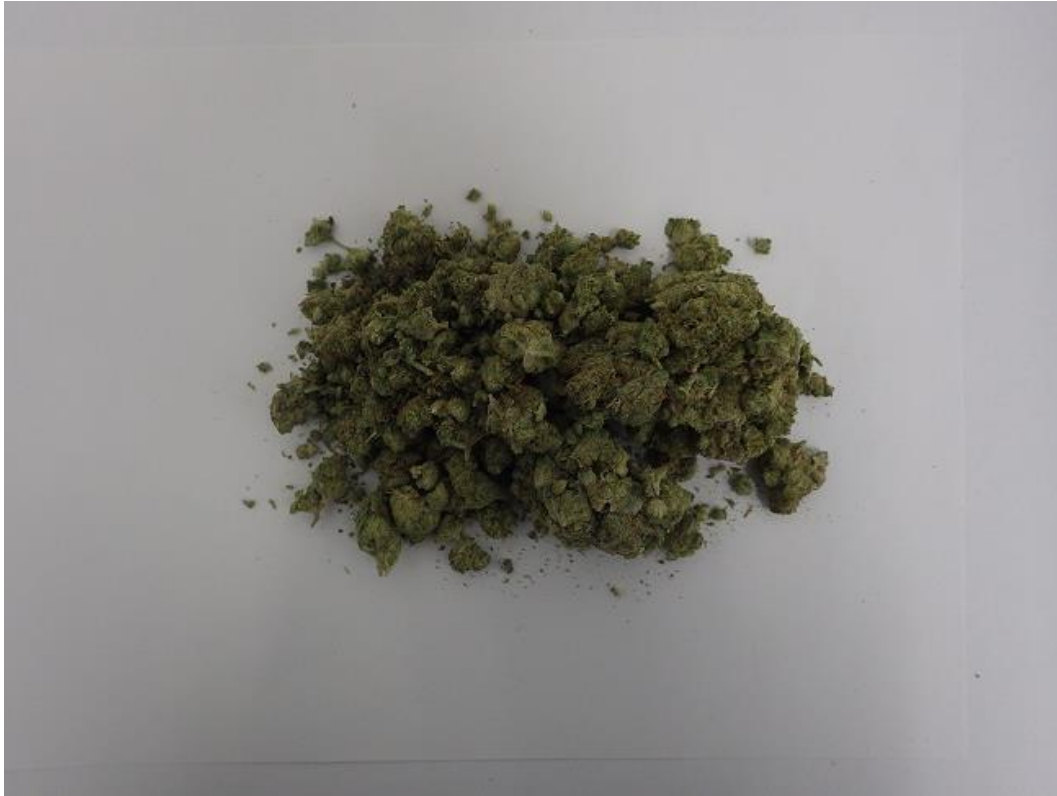
MDMA入り透明カプセル



MDMA入り透明カプセル
(接写したもの)

【摘発事例4】

アメリカ合衆国来郵便物から大麻である緑色乾燥植物
110.74g、大麻である緑色乾燥植物片45.18g、大麻
である液体4.47gを摘発
(令和3年4月 摘発)



大麻である緑色乾燥植物片



大麻である液体



大麻である緑色乾燥植物片
(巻紙に巻かれたもの)



大麻である緑色乾燥植物片
(巻紙の中身を出したもの)

【摘発事例5】

台湾来郵便物から向精神薬であるアルプラゾラム 94錠を
摘発（令和3年5月摘発）



【摘発事例6】

アメリカ合衆国来郵便物から指定薬物であるミトラギニン
46.9gを摘発（令和3年5月摘発）



ミトラギニン含有液体
（カプセル入りのもの）



ミトラギニン含有錠剤